



かなざきひさの町政報告

www.kanazaki-hisa.com

令和8年度予算に対し、附帯決議を提出しています。

近隣住民の理解を得ること。また、堀内会館の町移管の前に浮上している金銭問題や
駐車場としての民間への又貸し問題、その他、整備後の堀内会館の管理運営の課題など未解決の部分を
解決してからの予算執行とするよう、議会として求めています。

堀内会館等整備事業

多くの陳情が出され。所管の総務建設常任委員会の審査の
中で、指摘した問題点は以下のとおりです。

- ・ 建替えるのであれば同じ場所に、との要望を
無視したままの計画となっている。
- ・ 建設場所を移動する理由（都市計画道路）に
説得力がない。
- ・ 駐車場の又貸しで得た利益の町への返還が
未処理である。
- ・ 町移管前の金銭問題も未解決である。
- ・ 整備後の管理運営も決定されていない。

8月20日 議員懇談会において、現状についての説明が
ありました。

基本計画（改訂版）に対する意見を募集し、近隣の方
7人を含む15人の方々からの意見があり、それに対する町
の考えをホームページにて回答したとのことです。

整備計画も示され、9月から設計に入り、解体は令和
9年5月からとし、供用開始は令和11年7月とのことです。

駐車場の又貸し問題も未解決のまま、計画を推し進めて
いることに憤りを感じています。

15人からの意見も聞き置くのみでなく、一人一人に
丁寧に了解を得られる手法をとるべきです。

まだ、計画遂行は時期尚早と感じました。

かなざきひさの一般質問 令和8年6月17日

1・ごみ行政

循環型社会形成推進交付金の、工期延長のため交付されなかった差額は。

810万円。（環境部長）

それは交付されたものとして資本費から差し引くとのことだが。

逗子市と取り交わした確認書でそのように取り交わした。
（環境部長）

物価スライド分も逗子市には求めないとのことだが。

そのように取り決めた。（環境部長）

逗子市が12月29・30日に収集する生ごみを受け入れるとのこと
だが、その日に葉山町民の生ごみの持ち込みも許したらいかがか。

それは考えていない。（環境部長）



1・ごみ行政(続き)

工期遅延による逗子市の金銭的損害の対応は。	生ごみ資源化共同処理の開始の可否とは切り離して両市町の弁護士で協議する。(環境部長)
逗子市の生ごみを葉山町に入れるのはいつ頃になるのか。	逗子市で補正予算が通ったので、11月頃と承知している。(環境部長)
事業者からの「生ごみ処理専門員の派遣の継続の嘆願」を断ったとのことだが、上手くいっているのか。	分解処理は順調だ。(環境部長)
その嘆願書には断れば臭気等の責任は負えないと明記されているが。	3年間の性能保証は取り決めている。(環境部長)
破除袋機が時々停止するとのことだが。	5月は3回、異物で緊急停止した。(環境部)
やはり、生分解性の袋に移行すべきと思うが。	当面は考えていない。(環境部長)
ごみ収集袋の色は拘らなくても良いと思うが。	中身が見える透明・半透明を続ける。(環境部長)
事業者から県建設工事紛争審査会に調停申請が出されたが、解決の目処は。	状況により変化する。3人の審査員により和解案が出される。(環境部長)
弁護士費用は。	748万円で予備費から支払った。(環境部長)

2・葉山町犯罪被害者等支援条例

被害者から申し出をしていただくための広報が必要と思うが。	警察に被害届けが出た時に、警察から町の条例を案内することになっている。(福祉部)
町立中学校教諭による盗撮事件の被害者等、町として寄り添わなければならない事案でも申請がないとのこと。サポートが必要と思うが。	手をこまねている訳ではないが、デリケートな問題なので、町としてのサポートがあるということをしっかりと広報していきたい。(教育長)

3・小中一貫校

有識者と町長との対談の予定は。	夏にかけ、公式の場で資金面も含めて議論する機会を必ず設けたい。(町長)
196億円の事業なので、関係者のみならず町民全体に広く投げかけて納得のいくものにして欲しいが。	議論を重ねて明確なものとしての予算計上をしたい。(町長)
すでに始まっている分離型小中一貫校の成果は。	6校共通のスクールポリシーが定まり、小中合同の交流イベントも少しずつ始まっている。(教育部長)
インクルーシブ教育とは。	公平になるために、場の設定をすることを基本に学校内を整える。(教育長)



葉山町議会本会議録画配信

<https://hayama-gikai.gijiroku.com/>

視聴はこちらから

